

## 東証でのヒアリングにて確認する事項(マザーズヒアリング主要項目リスト)

東証のヒアリングにおいて確認する具体的な項目です。

以下の項目は、マザーズへの上場申請会社に対して確認する主要な事項を掲げたものであり、上場申請会社の規模や業種・業態によって、この他に追加的に確認を行う事項や割愛する事項があります。

### (1) 上場申請理由

上場を申請した理由(目的、期待する効果等を含めて)について、具体的に説明してください。

### (2) 事業内容

事業内容について、現在の事業を起こした経緯(沿革、目的など)及びビジネスモデルがどのような経過を経て構築されているのかを説明してください。説明にあたっては、自社製・商品を紹介する際に使用するプレゼンテーション用資料、製・商品案内、現品などを用いて、具体的に説明してください。業務運営に関する重要な契約がある場合には、その内容について説明してください。

### (3) 事業計画及び投資回収計画、上場時における調達予定資金の使途

事業計画について、上場時における調達予定資金の使途及びその投資回収計画を明示した上で、説明してください。事業計画の説明にあたっては、経営方針、計画策定のための前提条件、ビジネスリスク及びその対処方法、申請会社の今後の成長計画の各点を分かりやすく説明してください。

上場申請期の業績見通しについて説明してください。業績見通しは上場時から公表することが望ましいと考えますが、公表できない場合には、その理由を説明してください。また、併せて、業績見通しの策定・公表に関する今後の方針について説明してください。

上場時における調達予定資金の使途については、設備資金、運転資金、研究開発費、借入金返済、有価証券の取得、関係会社に対する出資または融資に区分し、その内容及び金額を具体的に説明してください。

(注) について「計画策定のための前提条件」では、自社のビジネスを展開する上で必要となる業界環境の整備や自社での対応事項等についてご説明ください。また、「今後の成長計画」では、予算数値について、策定根拠とともにご説明ください。

### (4) 業界の状況

業界に対する法的規制、行政指導の概要及び監督官庁の有無、市場規模(把握可能な場合)、市況等の最近の業界の動向及び今後の見通しについて説明してください。

同業他社と比較した上で、自社の特徴について説明してください(同業他社が存在する場合)。

(5) 経営管理体制の整備・運用状況、内部監査体制

主要な製・商品及びサービスについて、仕入から販売に至るまでの主な事務の流れについて、説明してください。なお、説明にあたっては、必ずしもフローチャートなどを用いる必要はありません。

経営管理体制の整備を実施するにあたり、担当監査法人及び主幹事証券会社から改善要請を受けた事項とそれに対する対応を説明してください。

内部監査に関して、監査担当部署、担当者、内部監査の内容(範囲、項目など)、手続き及び最近の実施状況について、説明してください。なお、内部監査に関する独立した組織等を設置していない場合には、他の代替する手段により内部監査に相応する手続きを実施している旨を説明してください。

(6) 適時開示体制等の整備状況

適時開示体制の整備及び運用状況について、会社規模などを勘案の上、主に以下の点を説明してください。

- ・適時開示担当部門における担当者の数や担当、上場後の充実計画について
  - ・決算短信(連結・単体)、中間決算短信(連結・単体)、四半期決算報告書(連結・単体、レビュー報告書を含みます。)を作成する体制及び作成するまでの日数について
  - ・会社の重要情報の管理方法について(特に、経理部門の一部をアウトソーシングしている場合などにおいては、重要事実の外部流出防止の観点から特に意識して管理している事項などを説明してください。)
  - ・企業グループ内における連絡・連携体制について
  - ・会社の重要情報について、掌握する責任者及びその責任者不在時における会社の対応方法について
- IR活動についての基本的方針と今後の取組みについて説明してください。  
インサイダー取引防止に向けた取組みについて説明してください。

(7) 親会社等との関係、企業グループの状況

申請会社が親会社等を有している場合には、申請会社の企業グループが親会社等を中心とした企業グループにおいて、どのような役割・分担などを果たしているかを説明してください。

親会社等グループと取引がある場合は、その内容(金額、取引条件など)を説明してください。

申請会社グループが親会社等グループから支援を受けている場合には、その内容について説明してください。

(8) 役員・大株主との取引等

大株主による出資の経緯及び理由について説明してください。

役員・大株主との取引がある場合には、その内容(金額、取引条件など)について説明してください。

(9) 係争・紛争事件、法令違反

最近3年間及び申請期において、解決済み及び未解決の事件について、事件発生の際及び事件の内容等を説明してください。特に、特許、実用新案関係等のビジネスモデルに影響を与えると考えられる係争事件については、弁護士や弁理士の見解を踏まえた上で説明してください。

最近3年間及び申請期における申告法人税に対する重加算、独占禁止法違反その他法令違反、関係官庁による行政指導・処分の内容並びにその後のそれらの法令違反等に対する対応(再発防止に向けた体制の整備・運用状況)などについて説明してください。

(10) その他

過去において、主幹事証券会社や担当監査法人の変更を行った経緯がある場合には、その経緯及び理由について説明してください。

株主間契約がある場合には、その内容について説明してください。

暴力団等の反社会的勢力との関係を持たないための体制の整備状況について説明してください。

(注) 主幹事証券会社や監査法人の変更を行うことについては、特に制限を加えるものではありませんが、上場の準備に入った後に、変更を行うこととなった経緯や理由を確認させていただきます。